

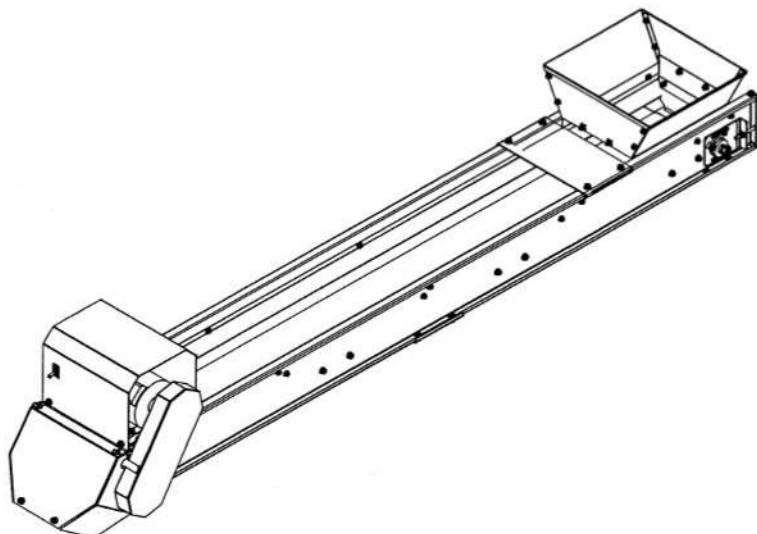
取扱説明書

IRINO

ベルトコンベアー

BC1200DSS／BC1200DS／BC1200DL

BC300DGS／BC300DGL



正しく、安全に効率の良い作業をしていただくために、ぜひ
心掛けていただきたいことをのべていますので、ご使用前に
必ずお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起
こすおそれがあります。

お読みになった後は必ず製品に近接して保存してください。

ベルトコンベアー BC1200DSS／DS／DL・BC300DGS／DGL を
お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は ベルトコンベアー の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ずこの取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき、最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も 必ず製品に近接して保存 してください。
- 製品を貸与又は譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかに当社の特約店・販売店に注文してください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気づきのことがございましたら、お買上げの特約店、販売店にご相談ください。
- ▲ 印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目ですので、必ずお守りください。
▲ 危険 その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
▲ 警告 その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
▲ 注意 その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあるものを示します。
- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」 を記載しております。
使用前に必ずお読みください。

もくじ

はじめに	1
もくじ	2
安全に作業をするために	3
サービスと保証について	4
仕様	5
本製品の使用目的について	5
各部のなまえ	6
安全銘板の貼り付け位置	7
お使いになる前に	8～11
梱包部品の確認 · · · · ·	8
組み立て方 · · · · ·	9～11
作業のしかた	12
作業後の手入れと保管	13
定期の点検・調整について	14
不調診断	15

安全に作業をするために

ここに記載されている注意事項を守らないと、
死亡を含む障害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

●一般的な注意項目



- 疲労、病気、薬物の影響、その他の理由により、作業に集中できない。
 - 酒を飲んだとき
 - 妊娠しているとき
 - 18才未満の人
- 「守らないと」
思わぬ事故の原因になります。

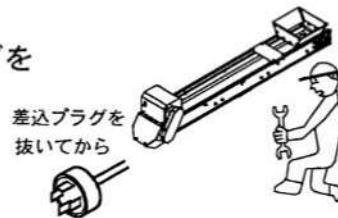


点検・整備には必ずスイッチを「OFF」 にし、差込プラグを抜く

点検・整備は、必ずスイッチを「OFF」にし、差込プラグを抜いてから行ってください。

「行わない」と

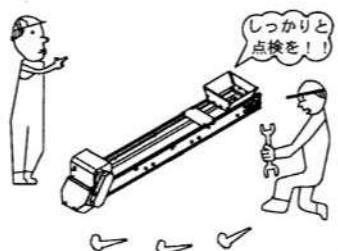
回動部に手や服が巻き込まれ、思わぬ事故を起こします。



必ず作業前の点検をする

本機を使用する前に必ず作業前の点検を行い、異常箇所は直ちに整備してから作業を始めてください。

また、作業終了時も点検を行って異常がないかチェックしてください。



カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで外した回転部のカバーなどは必ず取り付けてください。

「取り付けないと」

機械に巻き込まれたりして、傷害事故を起こします。



サービスと保証について

保証書について

「保証書」はお客様が保証修理を受けられる際に必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

アフターサービスについて

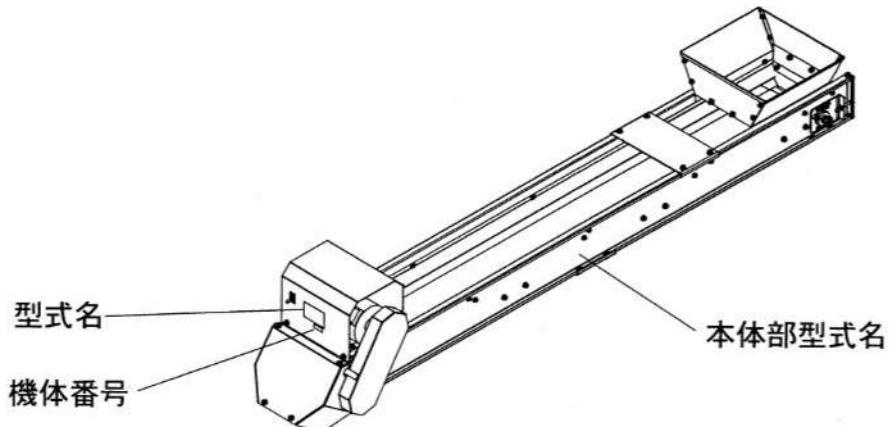
機械の調子が悪いときに15ページの「不調診断」に従って、点検、処置しても、なお不具合があるときは、下記の点を明確にしてお買い上げいただいた販売店、お近くの弊社営業所までご連絡ください。

〈連絡していただきたい内容〉

- 型式名と製造番号
- ご使用状況は？
- どのくらい使用されましたか？
(約 時間使用後)
- 不具合が発生したときの状況をできるだけ詳しくお教えください。

補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限(期間)は製造打ち切り後8年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。



仕 様

		ベルトコンベア			ベルトコンベア G型	
型式		BC1200DSS	BC1200DS	BC1200DL	BC300DGS	BC300DGL
機 体 寸 法	全長 (mm)	1,226	2,026	3,826	2,026	3,826
	全幅 (mm)			332		
	全高 (mm)			412		
	有効長 (mm)	1,000	1,800	3,600	1,800	3,600
総重量 (kg)		29	37	46	43	53
モーター (kW)		0.2	0.2	0.4	0.2	0.2
搬送能力 (kg/時)		12,000(玄米水平搬送)			3,000(玄米水平搬送)	
使用Vベルト		M-22			M-26	

本製品の使用目的について

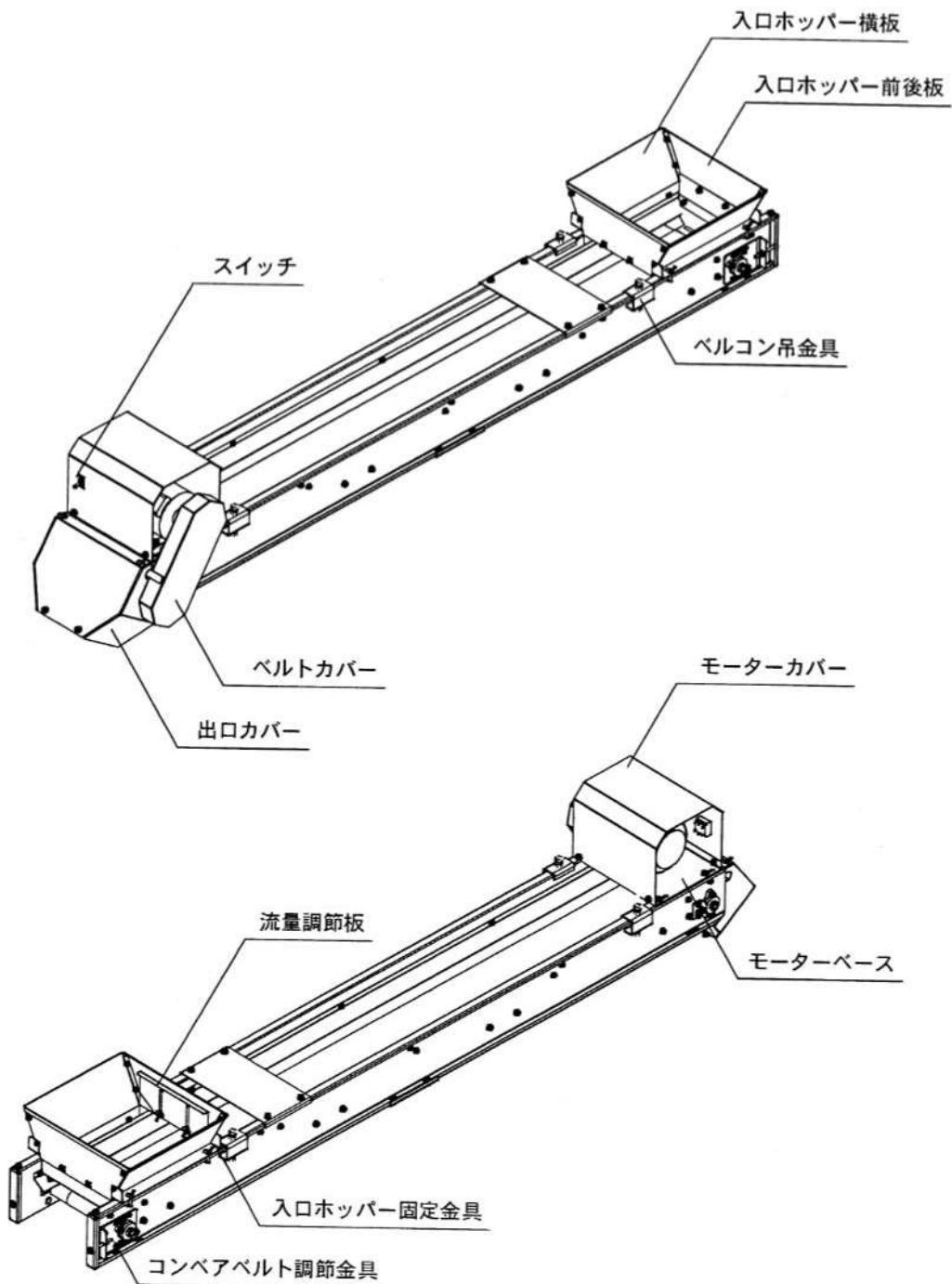
本製品は、玄米、麦の搬送用としてご使用ください。

使用目的以外の作業や改造などは決してしないでください。

使用目的以外の作業や改造をした場合は、保証の対象になりませんのでご注意ください。

(詳細は、保証書をご覧ください。)

各部のなまえ



安全銘板の貼り付け位置

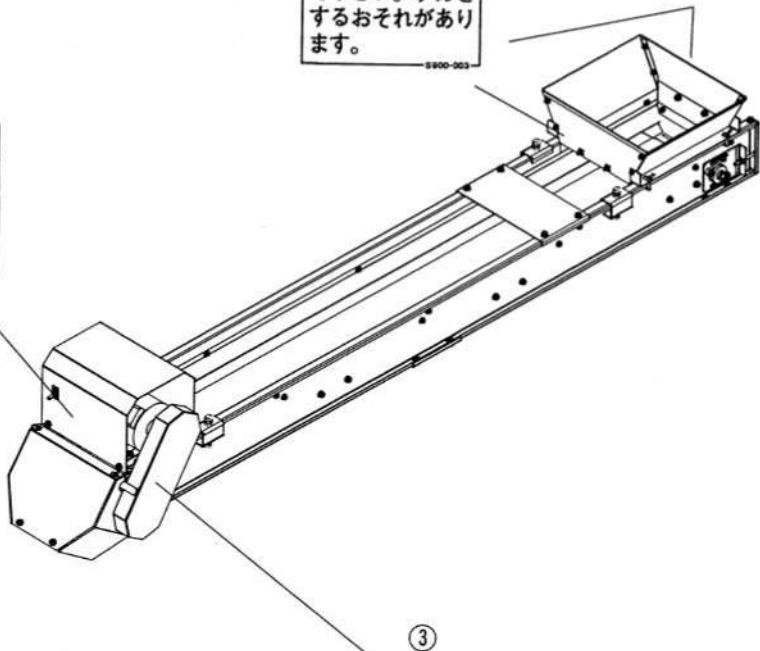
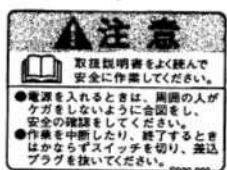
安全に作業していただくために安全銘板の位置を示したものです。

安全銘板は、常に汚れや破損のないように保ち、もし、破損や紛失した場合は、新しいものに貼り直してください。

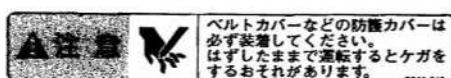
①



②



③



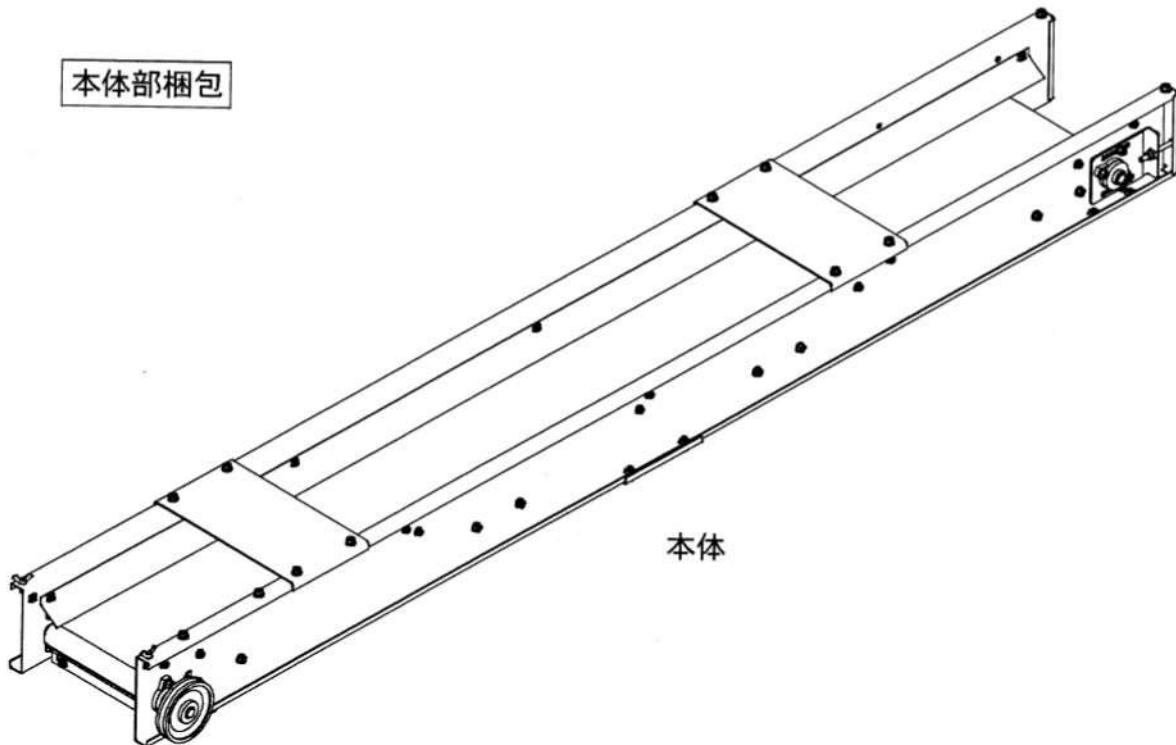
No	部品番号	意味
1	S 900-003	注意 運転中の傷害防止
2	S 900-009	注意 取扱説明書を使用前に読む
3	S 900-016	注意 防護カバーは必ず装着

お使いになる前に

梱包部品の確認

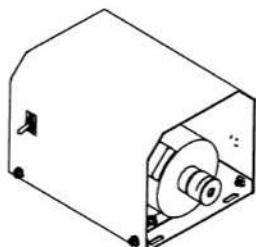
梱包は2梱包です。梱包を解いて下図の部品を確認してください。

本体部梱包

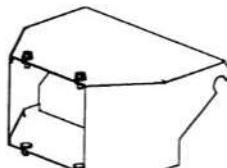


本体

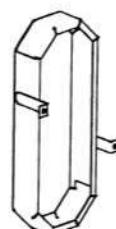
モーター部梱包



モーター



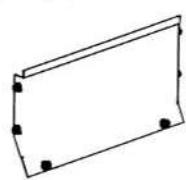
出口カバー



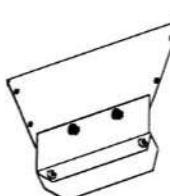
ベルトカバー



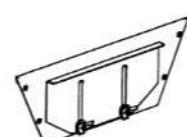
Vベルト



入口ホッパー横板×2



入口ホッパー前板



入口ホッパー後板



ペルコン吊金具×8



入口ホッパー固定金具×2

お使いになる前に

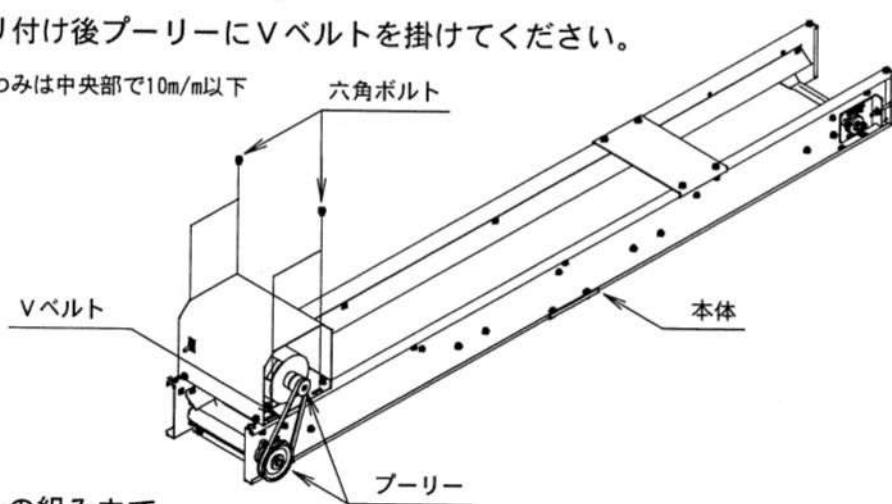
組み立て方

(1) モーターとVベルトの取り付け

下図のように本体にモーターを六角ボルトで取り付けてください。

モーター取り付け後プーリーにVベルトを掛けしてください。

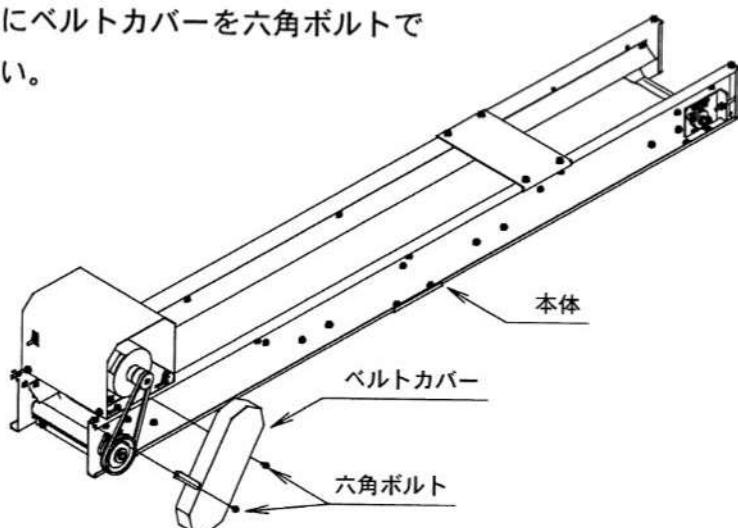
※Vベルトのたわみは中央部で10mm以下



(2) ベルトカバーの組み立て

下図のように本体にベルトカバーを六角ボルトで

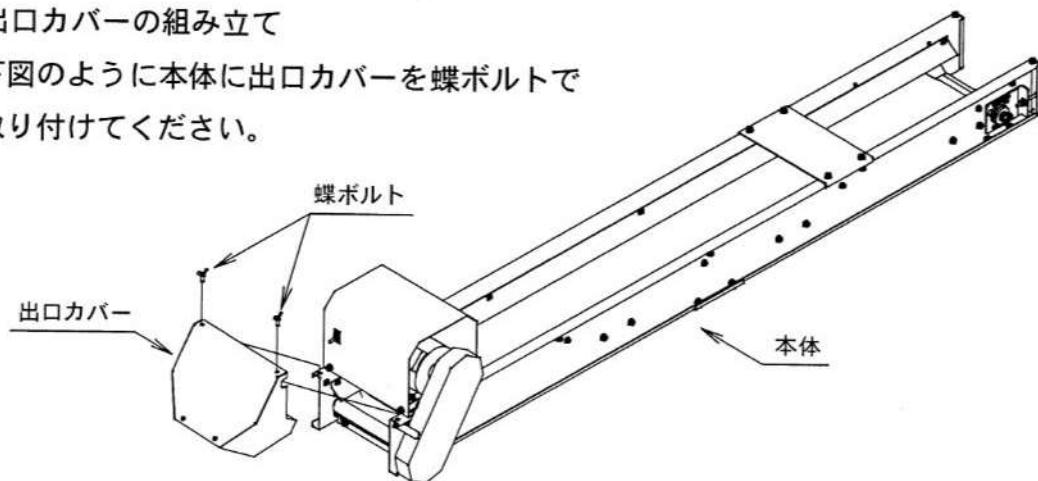
取り付けてください。



(3) 出口カバーの組み立て

下図のように本体に出口カバーを蝶ボルトで

取り付けてください。

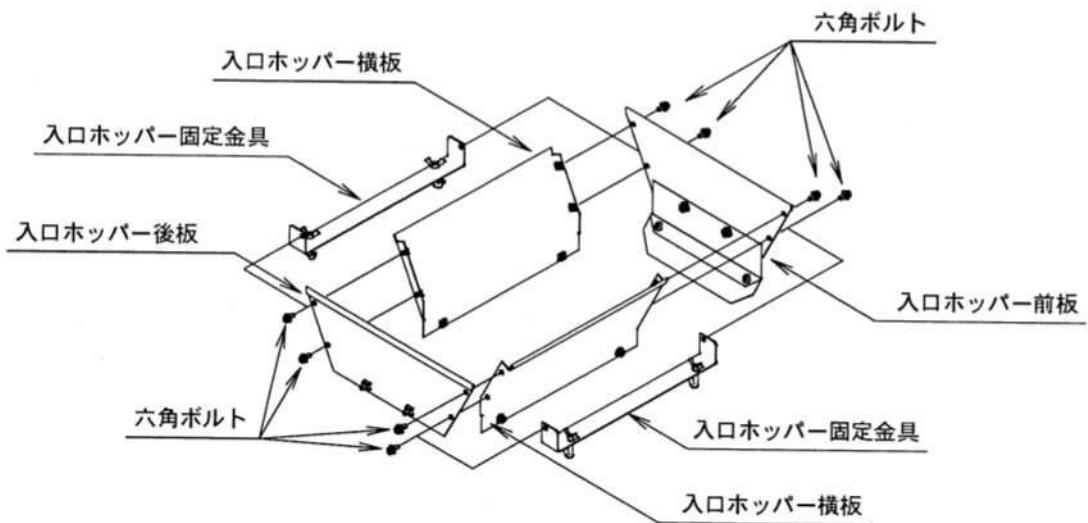


お使いになる前に

組み立て方

(3) 入口ホッパーの組み立て

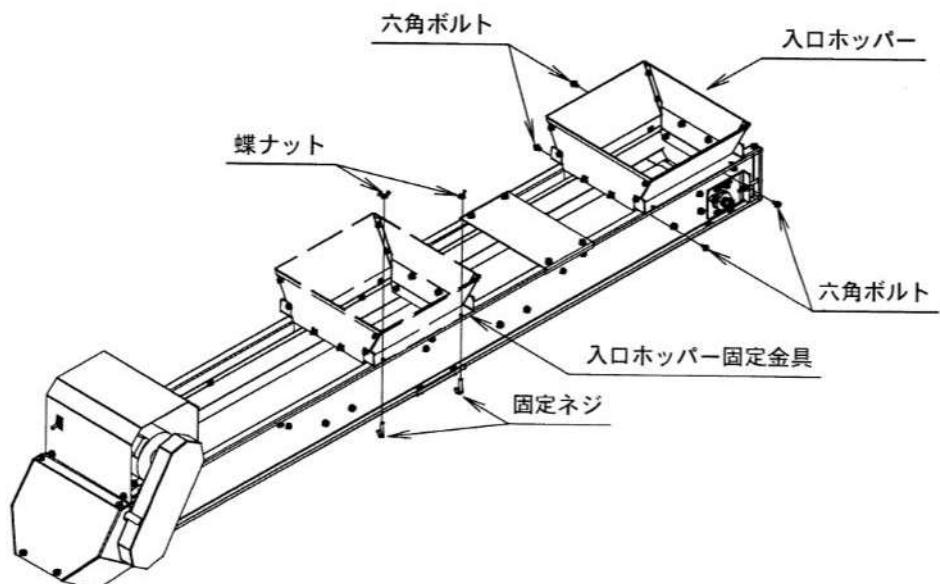
下図のように入口ホッパーを六角ボルトで組み立ててください。



(4) 入口ホッパーの取り付け

下図のように入口ホッパーを六角ボルトで本体に取り付けてください。

もし、入口ホッパーを中間部に取り付ける必要のある時は六角ボルトを使わないで
入口ホッパー固定金具と固定ネジ・蝶ナットを使って取り付けてください。

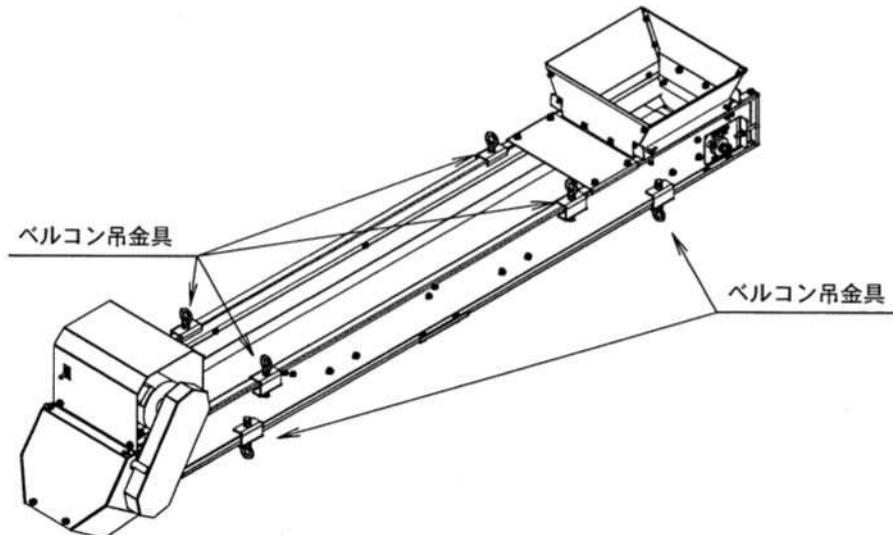


お使いになる前に

組み立て方

(5) ベルコン吊金具の取り付け

下図のようにベルコン吊金具を本体の上下に左右対称になるように取り付けてください。



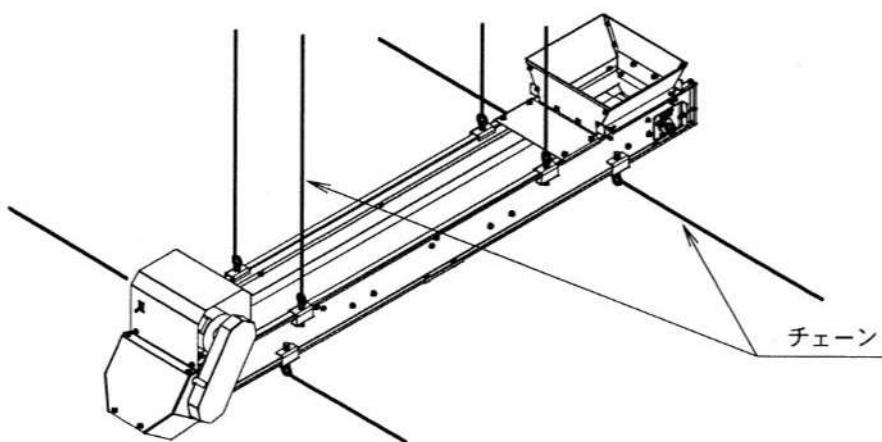
(6) ベルコン本体の吊り下げ

- ▲ 注意**
- ・吊り下げには金属製のチェーンを使用して本体+搬送物の総重量に耐えれる頑丈なものを使用してください。
 - ・チェーンは吊金具以外にはかけないでください。
 - ・本体は必ず水平にして捻れの無いように吊り下げてください。
 - ・本体の上には絶対に乗らないでください。

注) チェーンは製品に付属していませんのでお客様でご用意ください。

吊金具にチェーンをかけて本体が水平になるように吊り下げてください。もし、傾きや捻れが有るとベルトの偏りによるベルトの磨耗や漏れの原因となります。

横振れが無いように左右からも引っ張ってください。



作業のしかた

運転

(1) 運転前の準備

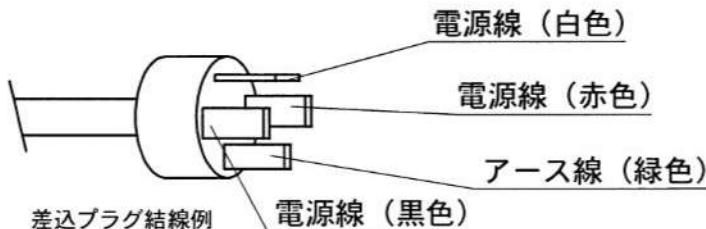
- ▲ 警告**
- ・電源を入れるときは、周囲の人がケガをしないように合図をし、安全の確認をしてください。
 - ・作業を中断したり、終了するときは、必ずスイッチを切り、差込プラグを抜いてください。
 - ・運転中、搬送ベルトは高速回転しているので、絶対に手や指を、入れないでください。死亡または重傷を負う危険性があります。

- ▲ 注意**
- ・停電時はすぐに、スイッチおよびブレーカースイッチを切ってください。
 - 停電が回復した時に、急に回りだしてケガを負うおそれがあります。

当製品は三相200V専用です。お客様で仕様に適した保護装置をご用意ください。
差込プラグを電源コンセントに差し込んでください。
スイッチを「ON」側にしてモーターを回転させてください。
搬送ベルトが入口側から出口側に移動しているのを確認してください。
もし、移動方向が反対の場合は次の要領で変更してください。

- ▲ 危険**
- ・配線を入れ換える場合は必ず電源コンセントから差込プラグを抜いて行ってください。感電するおそれがあります。

スイッチを「OFF」側にして差込プラグを電源コンセントから抜いてください。
差込プラグに接続している赤線と黒線を繋ぎ変えてください。



(2) 連続運転

各部を点検し結果が良ければ連続運転を始めてください。

連続運転中にも異音や異臭が無いか常に確認をしてください。もし、異常が見つかればただちに運転を停止してください。

接続する機械の搬送量に合わせて流量調節板を調節してください。もし、調節が適切でないと搬送物のこぼれ、ベルト内部への巻き込み等をおこし、故障の原因となります。

作業後の手入れと保管

作業後の掃除

⚠ 警告 ・各部の掃除をするときには必ずモーターを停止させ回転部が完全に止まってから行ってください。モーターが回転した状態で掃除を行うと回転部に巻き込まれケガをするおそれがあります。

⚠ 注意 ・水洗いは絶対にしないでください。モーター、ペアリング、スイッチ等の故障の原因となります。

差込プラグを電源コンセントから抜いてください。

入口ホッパー、出口カバー、本体に残った米（麦）をブラシで掃き出してください。
本体、モーターなどに着いているゴミやホコリをブラシで取り払ってください。

長期間使用しないとき

差込プラグを電源コンセントから抜いてください。

安全の為本体を下に降ろし乾燥した水平な場所で保管してください。

入口ホッパー、出口カバー、本体に残った米（麦）をブラシで掃き出してください。
本体、モーターなどに着いているゴミやホコリをブラシで取り払ってください。
ベルトの張りを緩めてください。

ベルトや電源コード等がねずみによる被害にあわないように覆い隠してください。

定期の点検・調整について

作業後の点検調整

▲ 警告 ・点検、整備、交換をするときには必ずモーターを停止させ回転部が完全に止まってから行ってください。モーターが回転した状態で点検等を行うと回転部に巻き込まれケガをするおそれがあります。

▲ 注意 ・点検で取り外したカバー類は衣服が巻き込まれたりして危険ですので点検後は必ず元通りに取り付けてください。カバー類を取り外した状態で作業をするとケガをするおそれがあります。

ベルトの伸びが原因によるスリップで搬送量の低下が生じます。このようなときには次の要領で点検調整してください。

(1) Vベルトの点検

ベルトカバーを取り外しVベルトの中間部を指で押してたわみを確認してください。

もし、たわみが10ミリ以上の場合はモーターベースを固定している六角ボルトを緩めてモーターベースを移動させ、たわみが10ミリ以下の位置でモーターベースを固定してください。

(Vベルトに極度の磨耗や傷が有る時は交換してください)

ベルトカバーを元通りに取り付けてください。

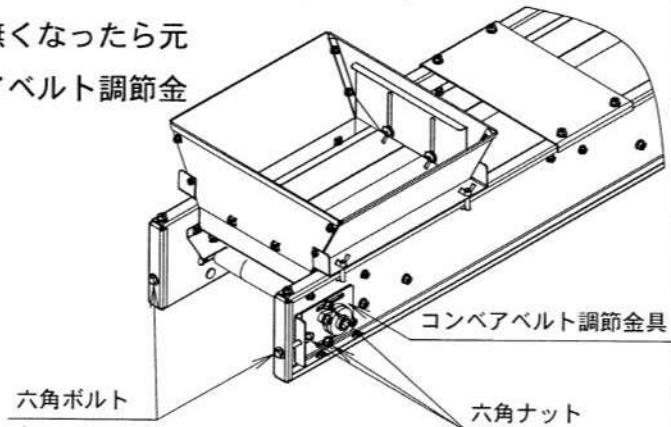
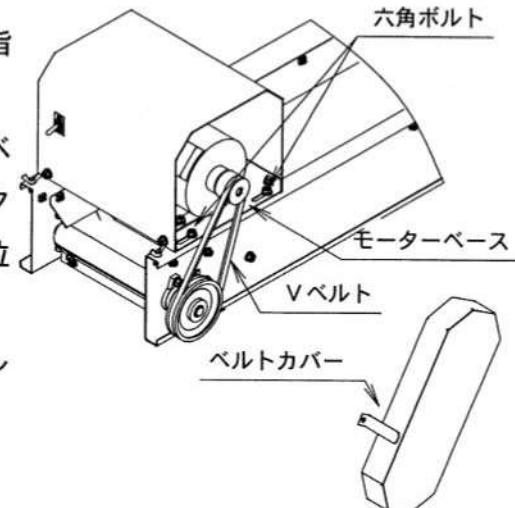
(2) 搬送ベルトの点検

搬送量の減少やスリップ、片寄りが生じた場合は次の要領で調節してください。

コンベアベルト調節金具を固定している六角ナットを緩め六角ボルトを右に回して搬送ベルトの張りを調節してください。

(搬送ベルトが中央になるように左右の張りを調節してください)

搬送ベルトのスリップや片寄りが無くなったら元通りに六角ナットを締めてコンベアベルト調節金具を固定してください。



不調診断

状況	点検個所	確認手順	処置
モーターが回転しない	電源	電圧の確認	三相交流200Vを繋いでください
	過負荷	米（麦）が能力以上に供給されていませんか	能力に合わせて供給してください
	スイッチ	導通の確認	導通が無いときは故障です スイッチを交換してください
	モーター	異常な発熱や変色	異常な発熱や変色は故障です モーターを交換してください
	搬送ベルト	手で回す	回せないときは軸受の故障です 軸受を交換してください
搬送量が少ない	Vベルト	Vベルトのスリップ	スリップを起こしているときは Vベルトを張ってください P. 14を参考にしてください
	搬送ベルト	搬送ベルトのスリップ	スリップを起こしているときは 搬送ベルトを張ってください P. 14を参考にしてください
	本体の据付け	本体の据付け角度	本体の据付け角度は15度以下にしてください
		本体の据付けのねじれ	本体がねじれないように水平にしてください

メモ

製造販売元



ホームページ <http://hoeisha.co.jp>



本社	〒703-8204 岡山市中区雄町394-3	TEL (086) 279-6100
本社営業所	〒703-8204 岡山市中区雄町394-3	TEL (086) 279-6100
北海道営業所	〒078-8275 旭川市工業団地5条3-3-1	TEL (0166) 36-5115
東北営業所	〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町4-2-44	TEL (022) 232-5609
関東営業所	〒372-0023 群馬県伊勢崎市粕川町1616	TEL (0270) 21-8127
九州営業所	〒862-0911 熊本市東区健軍3-45-13	TEL (096) 368-7407

お客様メモ

購入日	年	月	日
購入店名			